

## 第94回メーデー 写真コンクール 審査結果

審査会 日時 2023年7月5日(木) 午後1時30分～2時15分

場所 京都総評別室

審査員 溝縁ひろし(日本写真家協会会員)

応募数 12人・19点

総評 それぞれの作品がメーデーの雰囲気をよくまとめている。

動きが感じられる作品、楽しくメーデーに参加している作品、ばかりで楽しく審査できた。

写真の仕上げ、トリミングの工夫、アングルの工夫があればもっといいさん品になるのと思う写真もあり、次回以降の工夫に期待したい。

参加作品が少ないのが残念。来年はもっと気軽にたくさん応募してほしい。

特賞 京都労働相談センター 稲村 守

講評 メーデーらしい雰囲気がよく出ている。メーデー大会の様子をよく表現し、背景がうまく入れられている。



1 席 自交総連 金田 真太郎

講評 がんばろう!の力強さ、たくさんの人の勢いが感じられる。参加者のマスク姿が社会情勢の変化を映し出し、記録としてのおもしろさがある。



2席 JMITU 出羽 巧

講評 構図はとてもいい写真。移すポジションを  
少しずらしてメーデーの舞台がよく見える  
ようにして、もう少し上から撮ればもっと  
いい写真になった。



2席 京都総評 吉岡 勝

講評 ポジションのいい場所でシャッターチャンス  
を逃さず写せている。  
京都らしさと、デモの奥行がよく感じられる。



3席 京都総評 伊藤 修平

講評 笑顔がいい写真。楽しく参加している様子がいい。



3席 JMITU 向井 忠夫

講評 傘にスローガンを下げ、工夫してアピールしている様子をうまく撮っている。



3席 民医労 阿部 泰治

講評 メーデーの雰囲気と動きがよくでている作品。



3 席 乙訓地労協 谷口 和文

講評 メーカーに参加する楽しさが感じられる作品。



3 席 京都放送労組

講評 情勢を反映したスローガンの横断幕がいい。



3 席 JMITU 細見 節雄

講評 横断幕と背景のバランスがいい。

